



白亜の学舎

令和7年6月12日発行
山田中学校通信6月号
文責 校長 坂田 続穂

体育大会、一人ひとりの輝きに感動！！

大雨の予報から一転して、5月18日の体育会当日は、爽やかな風の吹く体育会日和となりました。この時期は、3年生も2年生も新しい学年と学級がスタートしたばかり。それでも先輩としてこれまでの伝統を受け継ぎ「赤」と「青」のブロックを構成し、ブロック長を中心として「自分たちの体育会」を創ってくれました。1年生も中学校生活自体が始まったばかりでしたが、1学級が2つに分かれ、一生懸命ブロックの一員として頑張ってくれました。バトンを一生懸命つなぐ姿や持てる力の限界に挑む姿、頑張っている仲間を応援する姿、各ブロック・各学級の団結力を高め合う姿、地域の方にご参加いただきながら競技を楽しむ姿など生徒たちの輝きを見ることができました。各ブロックによる「校歌合戦」は、オリジナリティーと連帯感のある動きに驚かされました。ある地域の方からは「子どもたちの創意工夫がすごいですね。」と、ある保護者の方からは「校歌の声がここ数年でいちばん大きかったですよ。」と、ある小学校の校長先生からは「自分たちで創る中学生の力はすごいですね。」との言葉をいただきました。生徒の皆さんの一生懸命さが、応援してくださった皆様の心を動かしていました。生徒一人ひとりが役割を果たし、自分が輝き、仲間と輝き、山田中学校全員で輝く、最高の体育会になったと思います。誰もが「輝き」をもっています。この輝きを体育会で終わらせてはもったいないと思います。新年度は始まったばかり。これからも自分の輝きを磨き続け、仲間との輝きや全校での輝きを大切にしながら、ともに成長していってくれることを願っています。体育会にお越しくださった皆様やご協力くださった皆様に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

青ブロック



赤ブロック



本日2つのお便りを配付しています！ご確認ください！

嘉麻市「児童生徒の携帯電話等の利用に関するきまり」、嘉麻市「児童生徒の生徒指導に関するきまり」について、本日 tetoru で配信しています。携帯電話やスマホの所持率は、この数年間で急増し、嘉麻市においても中学3年生の9割が所持しているといわれています。これに伴って、無料通信アプリ（SNS）や交流サイトを巡るトラブル、スマホ等の依存症も急激に増加しており、大変憂慮すべき状況です。そこで大事になってきているのが、ご家庭での「約束事」です。ぜひ、ご家庭での取組みをよろしくお願いいたします。

嘉麻市「児童生徒の携帯電話等の利用に関するきまり」

《保護者の方へ》

1. 携帯電話等の契約者は保護者であり、携帯電話等のトラブルについては「契約者としての責任」「持たせた者の責任」で解決することを原則とする。
2. 携帯電話やスマートフォンを子どもに持たせる時は、
（1） 有害サイトの閲覧を制限する「フィルタリング」を設定する。
（2） 親子で使用に関する約束を決める。
※食事中、人との会話中、勉強時間中は使用しない等
3. 特別な事情による学校の許可を受ける場合を除き、学校へは持ち込ませない。
4. 小学生は午後9時以降、中学生は午後10時以降は保護者が預かる。

《児童生徒の皆さんへ》

1. 情報モラルを守る。ネット上で、仲間はずしをしたり、個人情報を流したりしない。
2. 歩行中や自転車運転中は使用しない。
3. 学校の許可がない限り、学校へは持ち込まない。
4. 小学生は午後9時以降、中学生は午後10時以降は使用しない。（保護者に預ける）

入場行進



リレー



力自慢



綱引き

